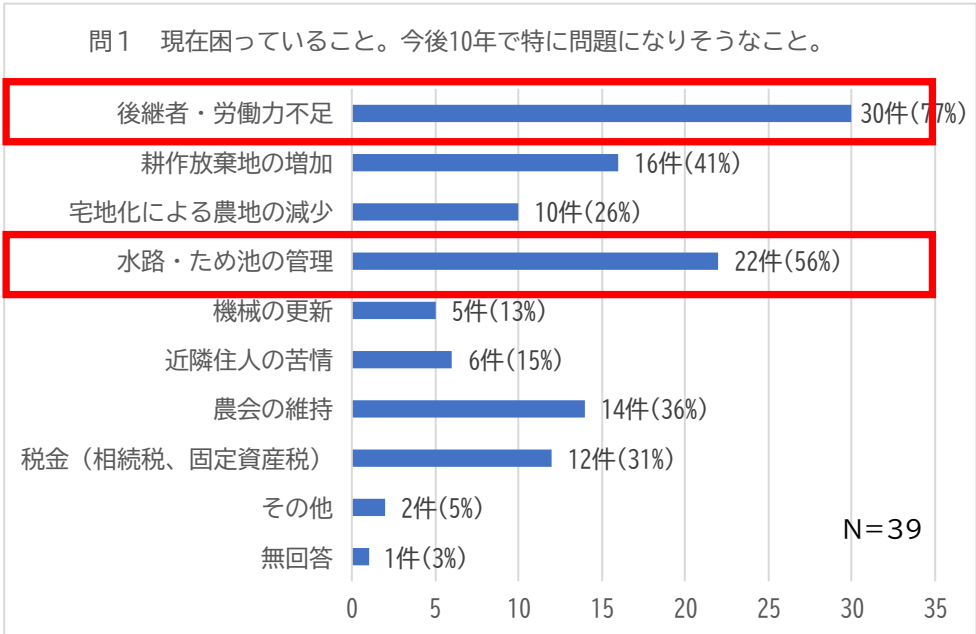


第3次明石市農業基本計画策定にかかる農会アンケート

【調査対象】 市内47農会の農会長
 【調査期間】 令和6年7月8日から7月31日
 【回収率】 83.0% (39件回収)

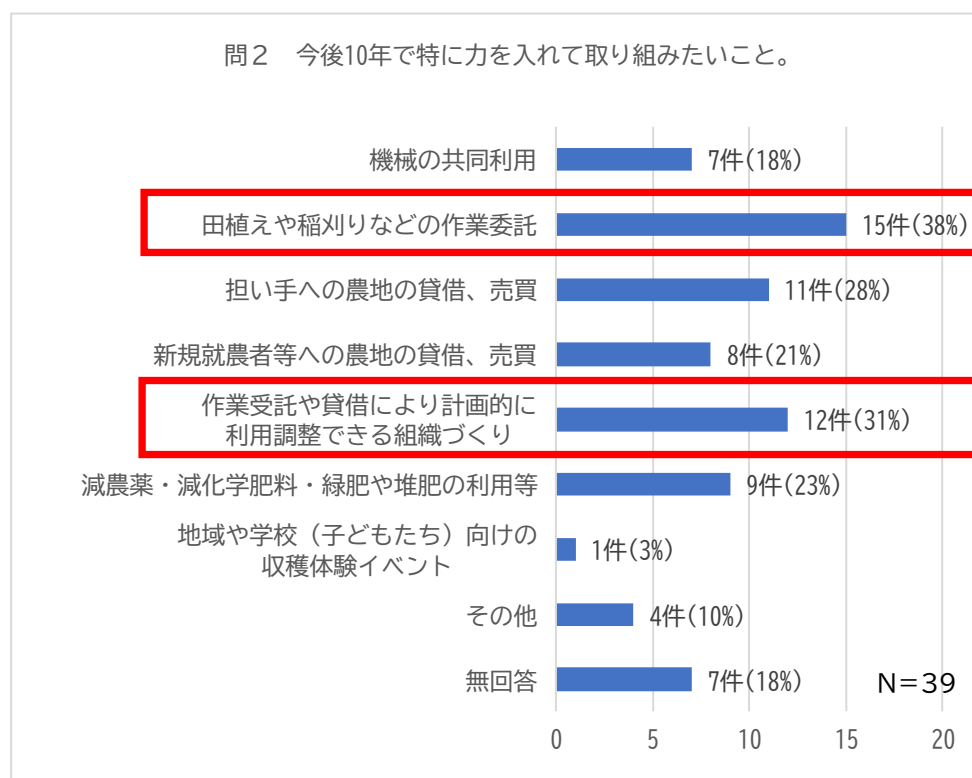
問 1 各農会や集落で、現在困っていること、また、今後10年間(2034年頃まで)で特に問題になりそうなことを教えてください。

	項目	件数	%
1	後継者・労働力不足	30	77%
2	耕作放棄地の増加	16	41%
3	宅地化による農地の減少	10	26%
4	水路・ため池の管理	22	56%
5	機械の更新	5	13%
6	近隣住人の苦情	6	15%
7	農会の維持	14	36%
8	税金(相続税、固定資産税)	12	31%
9	その他	2	5%
99	無回答	1	3%



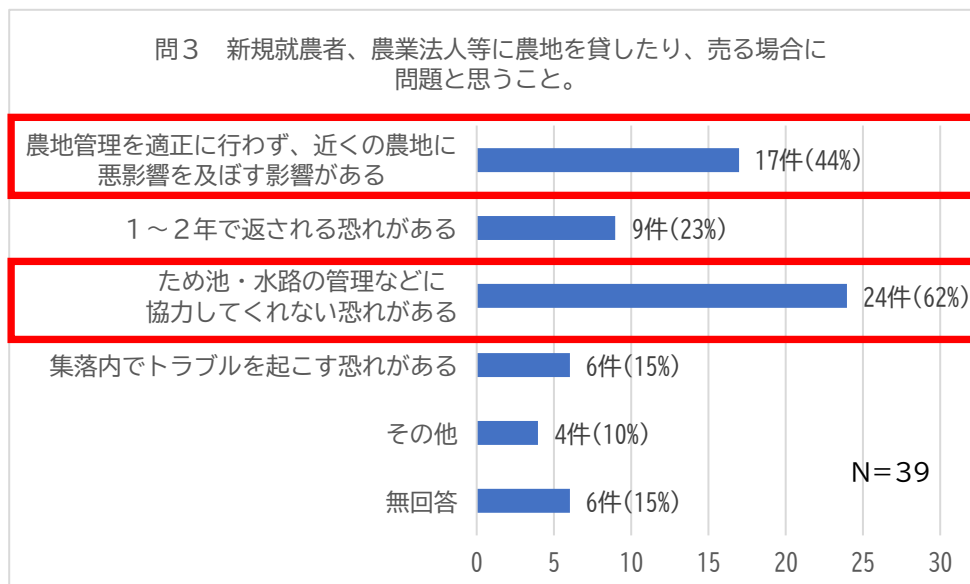
問 2 各農会や集落で、今後 10 年間（2034 年頃まで）で、特に力を入れて取り組みたいことを教えてください。

	項目	件数	%
1	田植機やトラクターなど機械の共同利用	7	18%
2	田植えや稲刈りなどの作業委託	15	38%
3	集落の担い手に農地を貸したり、売る	11	28%
4	新規就農者、農業法人等に農地を貸したり、売る	8	21%
5	農作業を受託したり、農地を借りて計画的に利用・調整を行える組織をつくる	12	31%
6	環境にやさしい農産物づくり（減農薬・減化学肥料・緑肥や堆肥の利用等）	9	23%
7	地域や学校（子どもたち）向けの収穫体験イベント	1	3%
8	その他	4	10%
99	無回答	7	18%



問 3 新規就農者、農業法人等に農地を貸したり、売る場合に問題と思うことはな
 んですか。

	項目	件数	%
1	農地管理を適正に行わず、近くの農地に悪影響を及ぼす影響がある	17	44%
2	1～2年で返される恐れがある	9	23%
3	ため池・水路の管理などに協力してくれない恐れがある	24	62%
4	集落内でトラブルを起こす恐れがある	6	15%
5	その他	4	10%
99	無回答	6	15%



問 4 今後10年間（2034年頃まで）で、明石市の農業をよりよくするために、どんなことに力を入れるべきだと思いますか？

		項目	件数	%
担 い 手	1	認定農業者や中核的農家の育成・支援	10	26%
	2	新規就農者や若手農家の育成・支援	15	38%
	3	集落営農組織の育成・支援	9	23%
生 産 振 興	4	水田農業（稲作）の支援	14	36%
	5	野菜生産（キャベツ・ブロッコリー・スイートコーン・イチゴ等）の支援	12	31%
	6	ほ場整備・施設整備等の支援	13	33%
	7	共同機械の導入支援	2	5%
	8	農地の集積化支援	5	13%
た め 池 ・ 環 境 保 全	9	ため池・水路の維持管理の支援	23	59%
	10	ため池の活用（クリーンキャンペーン等）の推進	7	18%
	11	里と海の「協働」支援（ため池のかいぼり、一斉放流）	3	8%
	12	環境にやさしい農業（減農薬・減化学肥料・緑肥や堆肥の利用等）の推進	9	23%
	13	有害鳥獣・特定外来植物の駆除	14	36%
市 民 と の 共 創	14	農業の多面的機能の啓発	3	8%
	15	市民農園の開設支援	4	10%
	16	農業ボランティアの育成・支援	3	8%
	17	農業と福祉の連携（障害者や高齢者が農業に携わる機会の提供等）	3	8%
	18	保育施設・学校の農業体験の支援	2	5%
	19	市民への明石の農業のPR（出前授業など）	5	13%
	20	地産地消の推進（直売所やマルシェの支援）	15	38%
21	学校給食での明石産農産物の利用拡大	13	33%	
	99	無回答	1	3%

問4 今後10年間で、どんなことに力を入れるべきか。

